通 論 性藤進講義 五日校權免許明治十二年二月 佐藤尚中蔵版

門人等記義

疋價二十銭

脱 外 脱 斗通倫 答之七 臼 第 或 0 通 單 十九九 八半八其位 0 論卷之七 妨 7 7 7 计计 古 脱 章 脱 ル 小 臼 外 包 原 病外 由〇 關 又 理傷 置 節 療 性脱 7 療法 ヲ脱シ 法 脱仞 -11 0 两 回 0 土 骨 複 * 後整の先 2 頭 脱 療復病天 -全 中以中其 門 佐 告 臼 法術原脫 藤 由 ク 0 切 0 進講義 テ 其 先 習 西谷 頂矢堂或反 0 整復 関 位 慣 筆 天 節 置 脱 脱 ヲ轉 臼 7 臼

川三片市片

質 靱 脱 先 力 1) 3 ク 定 带 外 两 天 日 激 1) = 破 抗 関 脱 離 傷 動 裂 先 関 部 節 回 隔 = 7 ス 関 由 スル狀態ラ稱 鉓 天 7 面 27 ル テ 消 研 脱 節 12 及 疾 1 章 發 上執 患 能 亡 臼 部 二波 i 末 及 ス ,, , 衝 即 带 二於 獨 繼 4 及 而 突等 ル 等漸次= 發 發 千 ン ス 關 スル 症 テ 脱 テ 11 = 至 論 , 節 闋 = 旧 A 外 7 リテ 節 由 12 回病 スへ 潰 挫 傷 名 テ 7 端 ト理 主 撲 17 從 瘍 ì 發 + 七的 7 受 テ 獨 1) ス テ 云脱 ス i = 脱 其 或 陥 發 筋 ル 午 12 條 脱 别 其 臼 ,, 肉 17 カ 隣 其 處 + , 臼 P 如 多 賣 縮 節 1) 17 3

関 横 損 複 其 其 7 7 節 轉 共 反心 害 害 脱 十通 周 7 理 二皮 ヲ蒙 圍 何ノ 移 云 7 ナク 即 説 , 1 テ i 倫 ラ こ テ 層 軟 ŋ 两 両 全 別アリ 明スヘン其 一巻 とし 骨 又單 7 计 部 関 7 IL 相 骨 毁 節 離 之脉 連 折 傷 半 脱 一管 面 脱 E 接 ヲ無 ス 属神 臼 全 脱旧八 ノーラ 七十九 シテ成ル ル ク脱 ハ ス經 他半脱 两 ヌルモ 云 / E F 1 複 関 位 F 两 7 損 7 路 関節 白全 脱 L N , 傷 テ 天 云 日 面 7 脱 ッナ 7 スル 抵 t 11 云 其 面 或 五 頂矢堂歲反 周 位 觸 全 半 旧 リ今 小其 八皮 七皮 脱 + 圍 17 及單脱 セ 7 轉 , 臼 # 膏 骨 雷 軟 **公** 位 移 12 置 端 之 部 回 F

タ来 道言 ノえこう

川川马马龍片

部 異 脱 以 互 テ 云 其 骨 テ 4 回 テ + i 其 意 脱 折 ~ ~ 1) ル テ 又 滕 肩 位习 -稀 7 + 小 臼 ,1 同 從 脱 関 胛 云 眼さ セ = 脱 發 骨尸 骨 i 7 鄞 テ 7 臼 3 骨 ス 可 セ 二人 脱 脱 生 -ル井ハ 脱 在 + 切ラ ス 回 1 ス 1 + 力 倍 回 17 7 i 曾 得 所 雖 以 テ 云 ス 何 1 云 ハ ,\ テ ルニ多少ア , + E 醫家 レヲ 外 大 ス ŋ 通 云 力 常 而 腿 亡 例 傷 如 , 以テ 骨 テ 下 i i 之 = 排 - 位 於論 属 上 *>*\ 1 诗 肩 臂 脱 体 今 脱 1) ス 之 骨 闋 旧 12 佛 中 -回 ス セ 関 1 脱 鉓 ル 呼 ì 骨 節 匈 反 云 = 骨 在 7 +

發 十十十 脱 其 女 " 其 以 二上氏ノ算定 モノ州 7 白源 連 中二百 ナ テ 100 通 由 繫 日 之 以 1) 倫 1 因 テ , ヲ見レハ肩 中八人八胴二發 十九人八上肢 The state 骨折 八外 4 2 15 緩 7 ナー人 7 來 が條 論 フレ 被 二處 1 ス 小 暴 4 レハ 自 1 関 レン カト 論 由 斯 肩 = 男 セシ 運 最 發 七六 闢 四百八十九人 筋 子 事 = 轉 脱 セ 者 何一 肉ノ 脱 十二人 = 7 19 1 為 發 臼 但 縮 1 罹 頂天堂歲反 ス ji セ 罹 様 1 八下 邮 i ") 四 関 脱 = 易 12 ナ 百 原 1) 渺 玻 4ī 云 回 多 自 ル 外 + 2 セ

川ラ宝龍店

筋 井 7 ル テ 1) 7 ク 來 得 肉 然 如 井 + y F 全 種 攣 其 ル 1) 亦 L " 等 筋 臂 肩 愿 縮 傾 7 F H 實 肉, 八總 跌 脱 脱 1) , ス 7 伸 殿 例 ル 白 ハ i 回 骨 縮 片 テー人 張 + 7 3 之八人 Ŧ 関 折 12 抽 生 + i = 二由 脱 斯 ス テ 井 = , 八骨 是 傾 7 如 旧 , 1 P テ来 位 跌 則 1) 7 ク ラ ı 其 見 折二 跌 ス 置 則 ī 千 ルモ 直 原 手 例 倒 ル 1 子 達 モテ 由 力 外 罹 介 2 7 地 脱 , 襲 = 1 達 如 1) 直 瀬 肩 4 包 ハ カノ 脱 土 ī 甚 達 外 痼 = 人 旧 + 7 ^ 傷 狀 9 衝 + + 着 ŋ -稀 由 態 脱 实 介 ŋ ス 又 -達 由 臼 人 外 テ 11 ス

諸 テ新 症 患部ノ皮 皮 亳 症 十十 易き者ト否ラサル者トニ由テ異ナラサルラ 各差易今随常不得并 由 症 下二 7 狀ナリ溢出ハ破 テ異 小視診 之 7 外 見ハスハ稀ニシテ通 次一皮 通倫一家之上 願 ナル 下血 出 由 ョリ檢 ス 下二達 + ル 液 y 渗漏 宁 Ŧ 然 鑑 , 知スヘカ スルモノナレハ最初 裂セシ裏勒帯ョリ流 E 識し得へき者ナリ + H 症 八楼勢大兵雖少如思思 骨質 リ或 t 例四五日, 亦 ラサル ^ 及 脱臼二併 滥 E 四 鞠 血 帶 1 アリ 頂矢堂處反 微 後 星 ノ破 發ス 自 站 ニュ 出 損 右 × F 得 症 浒 ル テ テ

或 按 + 疼 部 近 7 ス 1 テ 疼痛 E 痛 甚 確 診 吸入セシメ筋 部 ハ 骨 法 實ナル -三轉 , i 堪 ト運 7 7 頭 = 難 腫 以 ハ 位 旧 動不全ナリ ス 1 月得八之即千関即白空虚 テ + 張 上 7 1 儿 或 2 ラ ス ヲ檢 ズ 肉 T 12 カョ 八白下一位 珠 7 ヲ勉緩セシメテ精シク 中 = 然 11 探索七一丁ラ要ス若 ス、ル 運 疼 按 ルルト 動 痛八骨 井 診 水「木 或 大 = 難 置ラ轉 ^ ハ シシ 折 摸 D ク ハ 索 , 才 ī ス 如 ルル 鑑 加 -11 + カ 由 ク 定 永 之 患 も感 方線 ル 患 ル 剔 將 テ 2. 生 者 其 力

骨 若 十年 通倫一答とせ 節 定 1) 探檢 二論 端 頭 スルル 小破 部 脱臼也是患肢力運轉也之么几片八時 結セン血 脱 紫 托 = 7 スへは 有分之之分檢及下井八 遠定曜八十 部 旧 勿 裂 只 微十九摩軋ョ知 クシ 骨 小 七七裏勒帶 叶 八折 夕 18 誤 塊 摩軋 秋を を 智端や 湯 テ容二診察ス 且 り易し 受 相東スルニ ケテ アルヲ ノ骨 及 覺ス 上腱 位 如頭 置 ン折 以テ前 此人 ル 由 十 五 斷 ヲ變 其 7 相 テ 起 摩 鑑 スルキハ ヲ モ骨 頂天堂處友 如 定 要 + 摩 ル 1 别 ス 折 或 F 义 軋 時 関 鑑 固 +

タネ 並 部一大學之山

川戸造龍

府

若之試二一旦轉位セン骨端ョ 得 折 惠 12 定 肢 ゆラス 骨 1 12 雖 折,如力容易二其位置习復 7 = 7 牵引 鑑 輕 桁 P 年半半年 定 V ラ ラ以テセサレハ容易二本位二復 節,打撲 牵 7 ス スへし 歇 且 引之容 ムル中 y 1 脱 脱 や放電水山 如 何 易 旧八一旦本位 複 トナレハ 二舊 白ヲ誤 ヒ脱 蒨 位 -位二復セン マル 位 複 脱 t 100 ス 二復 + 脱 スル 回 ル ナ 井 ス 7 12 ス 11 胀 片 1 F ル ス

時

十年

テ

関

精シクセラ檢スルキハ

鑑定確實

7 7

IJ

轉移 十年直角一家とこ 小 檢 症 生 割 関 華 節 求 人 視 7 年 -ス 関 1) 甚 由 ス 月 部 鑑 ス 裂緣 ル = 骨 節 定ス n 1 7 テ 膜 井 軟 + 闄 端ノ轉 經 当 ルニ 1 11 組 由 井 即ノ農 タル ** 正 共 先 織 テ 1 不 " 脱 疑 脱 外 11 位 正 破 勒带 次ノ變異 疾 傷 旧 團 1 旧 アリ 烈 可解 病 誤 = 1 脱 メ其 由 1 非常 誤 診 川川 其 來歷 テ ñ フ 9 惠 他 易 7 損 ^ 易 H 筋 筋 靱 發 傷 1 H 純 シ 肉 1 带 益 肉 見スへと裏 其 其 緩 セ 1 及 頂先能版友 1 ラ 局 他 ì 1 縮 ル、 ٤ 裂 全肢 部 2 所 テ カ 腱 隊 闄 -ラ 1 -者 密 節 1 由 如 大 碎 靱 麻 7 出 + 1

一 外和通常 老当中

川芳堂潘

府

是 實 赤 靱 匈 裂 井 ス 帯ノ裂除ョリ 偶 上骨 リ ヺ 驗 セ 11 皮 闋 諸般, 璋礙 スル 然 ì ラ 21 本 骨 稀 下 節八近 頭 ス 位 溢 二附 裂 꺳 頭 1 二復 惠 隙ノ上 血 ナリ然レ氏此ノ如 1) 者 如 者スル筋 , 園二發見又又患部,打撲二輕 突感路シテ タタ 二由テ本位二復スルフラ坊 スルフ 自 何 下或 ラ 沙 1 筋 F + 肉 *>* 亦 レハ骨 肉 アリ是レ肩関節二数 其位 ノ縮 2 = 側 ラ運 方 置 應 轉 抽一 -2 頭 其 共 自 セ ヲ ス 因 関 且 然 ì 位 固 スー 情位 置 占 節 ムル 脱 臼 スル 頭 7 一復 旦 脱 11 ス = 囊 由 者 重 脱 12 ス

肉 着 療 脱 多 12 脱 本 殊 斗通 法 作 。但 日 如 王 後 - H 位 用 縮 囊勒 療 直 論 1 分 7 珊 經 -倫 復 营 法 米 子二桁 + セ ス L ととこと n 其 带 由 原文 1 12 ベス 12 術 他 F 1 一 1 ++ i 人人 囊 为施 1 裂 滑 7 n 沙 ス De la 新 隊 妨 勒 其 17 頭 以 坛 ゴテ 带 倒、 障 7 淇 マ -脱 在 7 神 旧 脱 日 碍 双 筋 + 本 骨 XX * 非 仲 *1) 肉 72 1 步 靱 位 31 先 間 17 + 井 最 帶 確 傷 ' " 醮 七 一 i X ル テ 整 後 次 箝 E Y 碍 E 容 緊張 原天堂或及 複 本 1 入 -7 1 易 新 ス 位 分 12 日 " 世 1 白 脱 强 即 仁 ル ス 復 17 -11) 臼 1 7 幾 3 筋 税 多 居 井 由

一分采道 福一秦安平

M

那量

淵

两

子 脱 骨 セ 永 ス + 術 頭 如 1 12 旧 者 位 雖 1 何 7 ム 7 セ ム 術 固 置 務 1 関 脱 i 7 不 鄞 骨 普 者 握 位 吸 7 + 2 轉 レハ 割 関 頭 カ 入 1 i 節 諸 狀 沙 + 互 7 七 ス 本 惠 模 態 部 n 毙 般 ル i 集 索 19 位 × 部 反 7 X 7 ,, 對 由 雷 檢 九 少 5 脱 4 復 + 腫 家 筋 京 テ 亡 介 臼 者心 水 東京 市 張 肉 文 = ス 7 骨 施 12 12 甚 1 ì 17 以 X 46 方 純 テ 頭 ス ク ì 術 差 7 向 緩 7 7 力 30 ~ 學 本 . + 異 ラ 告 21 1) セ オ 闋 技 位 於 7 炭 ì ス 1 節 THE THE 车 闄 衔 且 テ D 複 舒 鄞 オ 7 且 17 , 1 游 伸 内 得 異 即 脱 14 ツ 12

岩 法 日 + 愈 論 アラス且 雖 及 i 計 惠 術 オル 八口 r 經 且 セ 肢 7 1 技 セサ 器 ツ器械ョ用ヒラ手カニ代フルナ 4 械 7 ンス 木 12 テ関 7 12 平常 術 諸 可 ルム」ヲ吸入センメテ 患部ニハ多少 者 種 力 一由テ本 ラス ナレ 節 ., P 八息令三 如 頭 N 八忠肢 ヲ浩 而シテ囊軟帯 ク 1 運 雖 位二復セサルドハ 位 用 各論戶讓 スル 闋 尹安 二復スルフラ 命多 節 膜炎 静 * 筋 裂創 -11 リテ 頂矢院處反 肉 保 及上其 久し 命 7 純 A " 9 叶 F ク時 ス 得 其 則 久 緩 产 空 之 方 セ

十十角角一条之二

女科 通識 養物中

川

茅灣灌

两

躬 後 関 症 テ i 洞 i 節 炎 闋 脱 後 日 = 7 ラ悪財 症 惠 渗出 節 發 1 臼 C. 7 全 舊 两 其 運 運 7 ス ヲ 轉 轉 関 物 運 位 5 7 1 去 7 鉓 運 轉 = 纒 Ŧ セ シ 殘 , 復 シ n 絡 動 終 ラ安静ニシテ而 ス スル ス 留 1 = ì ナ 12 1 ルコトヲ キハ ス 或 1) ~ 1 ב 而心 惠 先 後 i 八寒春 1 者二命シテ関 弟 " 醫士手ョ 7 例 テ疼 試 令八有 術 十日月リ 法 得 7 4 へに 痛 7 シテ 汉 ルニ至リテ 施 関 及 1% テ 第 テ 冷 脱 運動不全 節 而 7 節 日 シ 上 濕 臼 + 7 へし 分 在 7 , 四日 R 7 療 編 患 勉 輕 止 1) 岩 者 , 七 2 テ × N

忠 十十通向 位 岩 岩 有 若 17 i 者 由 或 i 7 i 型 及 罕 强 广 有 30 脱 運 ,, 創 僅 x 答 臼 未 ス 脱 下 動 力 顎 页 テ 位 日 ヲ試 12 × 人をととし 惠 = 井 = 1 1 復 全 惠肢 肢 関 復 鑑 i 7 11 A 1 7 癒 則 定 뽜 發 ス 自 7 確 千 = 合 12 ス 運 運 數 早 ラ 實 7 + 12 運 用 轉 N 7 + 并 キニ # 動 得 2 自 7 ス " 12 由 過 7 セ 12 ス 2 カ ス 見 i + 故 九 7 > i i 7 習 7 テ テ 11 = A n 得 頂灰能處反 哥目 整 復 慣 A ス 力 頭 1-復 脱 t 如 雖 水 術 脱 毒義勒 臼 習 7 7 1 回 慣 总 井 假 云 ス

夕本 道部 《张沙州

1111

法學

两

脈 関 骨 逝 ス 適 節 頭 部 組 12 12 千 鞠 脱 織 井 井 ス 帶 関 被 17 白 假 12 野= 强 位 包 則 -溢 則 如 7 ,, 甚 於テ 出 皺 何 ス + 7 チ 12 , 骨 襞 次 8 取 セ 所 變 直习残之 上 火 1 頭 "] 7 i 諸 膊 造 異 + , 加 テ 大 骨 液 症 i 軟 胸 他 1) 7 ラ姜 筋 浒 見 頭 骨 八既二吸 組 7 發 且 織八炎 肋 , 1 骨二 縮 7 相 下 見 如 ス 筋 者 對 + = ì ス 突 骨 肉 , 接 収 + 関 向 菱 為 野 出 頭 セラ i 12 丁 ス 内 及 縮 例 力 11 × ス V 方 7 二成 t 而 2 白 i 周 高 剖 運 ,, 而 脱 育 用 檢 圍

麗 性 然 質 田十十 的 軟 實 由 瘢 結 變 漆 12 7 骨 質 質 痕 緩 組 出 組 テ 井 織 関 11 分 様 倫 織 物 ス而 鮤 其 郸 テ 1 1 I ニテ充 火火火と 連 様 結 其 由 i 面 题 シテ終二八其一部 者 テ - 骨 軟 T テ 組 面 骨變 シベン 7 微 被 實 織 粗 終 様 細 包 糙 = セラレ -質 , 由 ヤ 1 1 + 瘢 纖 7 3 ラ テ 臼 7 檢 高 漸) 痕 他 12 維 血 様 骨 1 部 而 7 ス R 12 管 結 进 瘢 化 + ī 頭 1 + 骨 連 テ 1 組 À 12 7 痕 7 ハ 得 織 其 着 順天監檢 雕 軟 骨 ス 樣 外 最 骨 1-11 維 頭 12 ス 1 化 顯 狀 結 = 形 初 F ,, 7 纖 軟 i 微 亦 新 至 7 組 P 成 周 骨 鏡 其 ル 維 リ

久孝 山部 神学

MI

脱 分 脱 洲 孙 i 7 12 筋 位 不 旧 王 其 肉 如 セ P 7 着 ン骨 沿 頹 以前 才 + 瘢 脱 敗 位 7 12 預 i 療 難 产 日 痕 1 頭 木 × 復 , 治し , 脂 脱 組 12 i 問 古 狀 織 肪 旧 中二 變 得 ル 能 後 丰 圍二 質 劾 1 7 脱 = 復 在 カ 用 日 名 旧 " 由 12 t ラサ 數 强 7 7 普 筋 力 亍 新 9 テ 7 筋 消 古 12 1% 位 肉八 7 t 滅 = 纖 古 世 テ 脱 用 大半 老, 復 2 臼 = 維 ス 1 廣 然 7 1 ル 7 定 脱 得 4 云 形 7 = 纖 孙 1 成 旧 1 X 7 難 維 骓 ì + ラ

老 十年通命 人生以上 的 連 例 難 二由一方舊 接スル 脱 以ル后由ルナ 三 其質 月 借 旧 7 肩 関 ノ舊位三複 位二複 影ノ ヲ綾 他 經 7 アリ然レモ 二 被 刀 十 者從 12 脱 2 Ei 組 井八舊位上復文九日己二難 典ナルニ従 日外年为 センムル丁解ナ 9 37 繼十固 叶 緩張 華 如井古老人 カラ失と 3 中 以 所 服 經 前ノ効 癒 関 ルト テ亦差異 着スルニ 節ノ 雖時 アーツハ骨 カ 用 且 ラ 脱 ス而 頂天堂盛及 脱 " ヲ復と 市 ナキョ 旧 由 結 回 1 シテ着 發暫 -組 _ 塔 織 得 ツ 頭 月 其 位 ス

及全 麻 骨 複 頭 作 充 脱 頭 用 填 11 骨 白被 時 截 久 得 17 ヲ成 2 起 除 頭 へキャ香ヤラ疑 如 骨 + 脱 i 竹折 ス ス ス 症 テ骨 回 7 1 頭 臼 V. = T *>* 斷 7 P 7 性 其軟骨 ") 脱 得 症 頭膊神 1) 狀諸般 然 スル ラ合併スル # 12 テハ ル井八手術二由 ョ失 經業 問 井八裏教帯 E 脱骨頭ラ舊 1 ナリ殊 スルル ラ一歴 亡又 + 井八 y りし 7 迫 如 二骨頭ノー 多う 萎小 居 何 シテ全 F 1 1 多 テ 位二 八舊 上 ナレ + 10 + テ 膊 肢 複 N 部 回 21 4

深刻

和

高

門孫對權

十年通角 美人七 其 當 t 九一大二難 = ク 7 ス 本 他 適 複 アリ宜之の編帯ラ施コン最 4 7 複 位二複 位 中 7 スノ恐レアリ但シ此ノ如 スへこ 難シトス 脱 スルヲ良 フ要ス骨折全力治しテ トこ而シテ時々患肢ヨモテ 白二関 スルモ故 但 之或八全ク着二復 ン網帯八八日 節軟部八傷創习合併スル丁 + ス否 , ラサ 如 クト 12 間 後 -全 + 十二 片八関 スル 初二骨折 -関 複 脱 頂天堂版及 位 節ノ作 脱 囬 回 つ能 当ノ "加" 置 交 骨 ラ微 換 頭 ヲ治 1 用 縱 强 ァーー ス 廿 直 癒 2 11

M. 運 闡 テ 鑑 K 複 1) 野 轉 定 突 挫 全 例 術 若 在 身 出 裂 1 ~ 21 2 モ 通常學學學 答 上膊 既 右 スル 症 相 大ナル井 リテ 軟 通 -, + 7 不關 骨端 複 論 制 7 ス 加 部人損 + スル 1 ス ア スル 邺 複 及 11 八第一切 有 此所力法 傷 八歌 脱 力 上捷骨下端皮膚筋肉力 丁能 創 而巴若之闋 大ナラ 復七 旧 如 後益 15 i 癒 方法 在 计 斷 世 1 7 17 7 R 從 施 邺 テ £ 惡 12 1 , フ皮 八大二易 コスノ外 軟 中 小 7 2 孙 部 + + 門為對灘 庸 則 力打 " 1 ŋ 関 如 只 1 危險 破 撰 傷 創 出 峁 + 整 術 及 , 脱 創 y 片游

全 十十十 ス 創 期 1) 化 如 全 ì ク 17 年 全 4 里 然 膿 孙 肢 骨 租 肢 + 以來哲 テ ス ") 直 ス 林 1 折 7 ^ 倫 折 陥 7 保 術 切 + ヲ合 斷 + 雖 1) とうとし 醫 1 セル 有 1) テ 斷 F 孙 1 他 5 愈 两 ス セ 併 1 街二草 儿 謂 骨 經 スル ス 图 如 後 7 頭ヲ ī 驗 全 **羊** 从 强 アラス H 闋 複 直 ヲ テ 原 絶し 鉓 務 鈟 固 尺 脱 7 遺 関 断元 輓 キシ X 4 旧 3 ルノ テ 截 ŋ 邺 = 近 シテ 偉 t 間 ナニ 闋 ^ 僥 除 八外科 , 療 端 術 倖 効 背 切 沽 頁已記憶又 4 アル 術 * + 1 = 1 斷 7 ス 意為 i ル i 1 7 街 元 盎 F 7 7 所 施 方 本 1 鋸 浒 豫 知 令 大 断 1) 如 # ×

外科 西部 教学

窩 先 雖 單 白 テ i ル 窗 胎 股 易 即 者 天 11 復 脱 関 児 外 + 4 * P 上 郸 " 外 品 臼 科 7 y 不 小稀 出 方 或 傷 ル F 事 别 術 , _ 發 セ 计 7 小 ス 脱 分 先 有 後 両 旧 サ 7 ス 7 變 十一 方 側 天 ル ? 1) 1 ル 脱 可 症 先 セ 7 = 7 ス 様 生 脱 居 旧 カ = 天 亡 ル 属 脱 位 多 ^ ナ ラ モ ス = ŋ 當 各 ス 旧 ス ル 力 ス , 分 分 時 故 部 1 4 1) 1 八多 娩 娩 誤 ۲ -1 2 + P 其 1 関 ") 2 ī テ ス ス 骨 療 時 時 テ 背 脱 爾 ^ 人 容 側 法 脱 頭 小 = 旧 = i 生 易 術 児 -匈 **/**\ F セ 多 生 始 亦 ス ス 旧 1 ス 1 ル 以人

ナキ ス 見 7 テ ス ッ ル 一 仰 孙 步 步行 7 由 ル 若 通前一巻之七 卧 裸 7 行 = ハ T X 2 体 由 股 踹 7 七 如 ーツハ 7 脱 得 試 記 30 骨 # ル 跚 多惠肢 臼 ī 小 + 頭 1 74 4 向 步 ル時 9)2 股 ī 児 モ 白 骨 側 窗 テー 7 然 × 7 * 試 子少 精 + 大 全後 期 頭步行二 其疾 高人 長 M 種 = 至 マルム H 短 点 其真症 , 檢 八惠 痛 位 及 躄 y 水 位 查 應もテ ī ヲ 7 テ 置 肢 一十二十 ī 生 體 + 始 + t 健 + 7 然 骨 ス ~ ス × 主 頂天堂版及 肢 精 ル 1 儿 者 前 ス テ E 半 オニ ^ 後 欲 下主 之 7 九 ナリ + 1) 又 ク セ + 檢 轉 小 ハ 察 短 傾 モ 之 縮 见 小 若 ス 移 1 1 知

夕和 道 # 老女士

The same

1999

動灘

開

或 孙 相 發 巴 理 17 ス ス ハ 或 生 解 而 年 + 復 亡 十 月 剖 11 如 1 ラ 脂 + 全 的 テ ī 7 ス ス 批 = 足 脱 軟 + 肋 經 旧 檢 骨 ,, 7 ル , 回 ラ モ 内 亦 ^ ス **/**\ 井 ス VX + 3 す + ル 11 テ 之 不 11 ヲ全 全 充 日 正 件 = H クハ小 离 1 實 + 囬 邈 形 F ク本 骨 旋 ŋ 成 セ ハ + K 二 其 1) 若 ラ セ 頭 ス 对 常 問 位 ラ 尺 ル 主 * + Ŧ 骨 ¥ 圍 × L 而 -46 3 毒裝 平 復 頭 E 臼 如 1) 3 7 常 * 淺 * 靱 * ス テ " 1 醛 脱 發 带 股 脱 ノモ 亡 骨 空 若 白 生 7 ス 1 ル 1 微 難 紬 i 頭 7 セ 長 病 弱 而 緩 多 1 ラ

療 十年五 前一家之七 1 1 先 胎 ル 、驰 由 定 法 児 緩 中 天 井 テ 殊ニローセル氏以 関 1 脱 セシムルニ由 小 テ臼 位 般 脚 論 固 現/関 白ノ原因ラ講 置 ナット 7 説 ョッ治 ノ上緑鉄亡之又囊勒 擴 八平常 ナシ或 郸 張 i 雖 中二水液习非常二 癒やサルコ明 ナラ テ生 従 先 ~ ツ 之 究 ツテ嚢教 サルル 骨 7 説 スルモ ス 病 ル ヲ主 頭 品 习本位二復 理 モ 带 带非 的人 十五 張 由 1 / カナリッグス テ 1 7 ス P 生 i 充 y 破 常 作 頂矢党歲反 實 或 裂 ŀ 用 二純 ス i ル 11 = i 雖 = 独 或 由 胎 未 緩 之 後 ッ 中 テ 9

女本,连部一个老女科

門海灣灣

形

7

安

保

11

=

P

稀 編 " 力 其 带 + + y 平 雖 位 及 置 他 常二復又九 浒 1 療 及七運 器 法 跳 械 21 必 動ラ四 7 竟 級安京傳遊節 7 7 以 姑 テ多 息二 得 復 年 12 ス 関 過 1 ル 郸 雖 + 1 全 製. ス , 7 本 沿 試 故 位 ス -4

● 銃割/形狀 ○

目

送

第

八

篇

機場中米

本班本班常等

免實工

155

12

7

甚

時

僅

銃

傷

发之為

186

を 本

X

-Jt

4

T

為一般 ○ 一個 一因 又 九 複骨折 割 一形狀 ○陳中傷者 / 看義及動

十年 前 家之七 法 外 割 療 創 戰 ス 報 法 刺 别 P × H 7 ") 術 近 テ 他 創 中 チ ") F 諸 爾 銃 テ 1 挫 受 海 亦 3 般 " 至 来 器 従 挫 創 クル 之 7 論 等ノ如 ノ攝 區 世 7 ") テ 創 两 大 軍 别 1 差 3 外 七十 1 中 ŋ 生方字 異 ス 学 12 諸 軍 科 士 非 外 陳 派 醫 傷 用 件門 銃 種 17 常 至 7 t 外 創 甚 科 , トルヤ 科 立 竒 7 得 泉 1 i D 諸 テ 術 ス 别 州 121 形 即 小全 チテ 傷 テショ 4 XL 歐 怪 子 般 五 维 狀 者 州 挫 サ 华 順矢堂城坂 " 銃 1 1 創 911 百 7 傷 看 領 之 陸 市 見 ナ 例 雜 1 9 7 拾 斗 属 " 運 他 1 説 條 然 輸 テ

銃 傷 小 傷 無 發 力 11 = 燕 事 傷 銃 7 ラ 1 ス 斃 最 漁 輕 , 彈 1 ス + 其 時 彈 機 者 重 丸 i モ i 緊 闋 或 7 1 丸 -人 -異 体 , 要 大 モ = ,, ì 亦 肢 大 由 + 1 テ = 7 X 損 7 小 ル 形 2 テ ス 肢 狀 生 全 大 者 7 傷 形 練 狀 NA. 及 2 ナ 7 ス 7 其 切 挫 及 約 習 12 12 12 其 製 爷 劇 碎 説 斷 砲 ス N 势 礟 固 烈 造 セ ス ル ス 1 归 IL 各 ル 1 -半 種 挫 117 彈 劇 至 1 1) 外 易 施 創 丸 1 1 P ス 狠 桁 1) 劇 +> 礟 ~ 华 由 直 园 症 次 テ け 彈 别 桐 i 千 テ 17 -損 故起 銃 ス

十斗通 無差之山 創 銃 劇 テ 皮 者 銃 如 彈 7 如 九 烈 7 1 遺 丰 7 丸 九 毛 + 貫穿スルニ 只皮 弱 距 " 組 0 势人 離 ヲ時 織 30 カ # 唐 7 生下 1 ス 7 如 彈 速 採 損 スシ 只 ク 九 衝 軟 + 傷 + ルテ 足 肝 所 7皮 突 部 ラ 她 スルニ四 部 スル ラ 了下 ス 3 7 4 り骨 打 孙 7 ") 突 12 来 折 撲 而 市人 衝 = 種 抑 i A ヒーン 由 1) 皮 人狀態 十七 R ス 只 其 此 下 小 n テ 势 生 頂矢堂版及 并 溢 テ 銃 , 71 カ 其 傷 アル ス 如 血 腹 若 弱 處 + 7 7 部 銃 生 1 i 2 論 7 傷 傷 左 説 浒 7 ス

皮 銃 妨 肝 せ 力 袖 12 等 錶 部 名 ラ ケ 夫 7 挫 手 7 ケ ス 苛 意 往 簿金貨 撲 肝 " 1 12 時 症 職 し皮 通 A t 即 * 多 7 中二打入シ 9 過 1) 7 庸 生 軍 空 而 叶 2 T ス 淌 " 服 氣 12 1 ス 7 i 傷 由 若 銃 1 n テ 如 1 皮 革 次 + テ 7 九 = ケ 唐 其 危 腹 , 皮 F , ス ŋ 種 險 和 前 7 部 シー 所 理 擦 症 或 若 テ 陥 釼 及 由 , 外 普 過 銃 7 復 t レ 凹 7 生 胸 所 入 傷 側 以 t ス 由 外 1 部 方 テ 7 スル , 12-氣 而 一 -テ 如 -2 ニハ 突 墜 擦 因 7 7 孙 + E 銃 突 落 説 彈 ス 火 入 即 時 傷 期 傷 + ル 7 丸 千 ス

を表

局侧

傷 摩 由 空 火 12 ル テ 斗 總 銃 傷 如 擦 氣 彈 F 療 丸 通 テ + 7 此 歷 九 7 躰 身 受 法 生 銃 縮 产 榆 体 上 弱 丸 軀 17 如 = ス セ 大き とと 势= 皮 7 由 ラレ テ 1 + 1 n 表 擦 テ 唐 固 銃 标 傷 過 因 由 面 义 E ") 12 テ i 並 习生 7 7 テ 稠 ス ") 1 テ皮 擦 處 ル 然 越 信 傍 厚 過 置 銃 列 ス 7 1 ス -1-骨,一 傷 通 72 幾 ス 压 7 12 " 生 無 t 過 7 1 銃 1 生 足 既 摽 ") ス 73 傷 部 -スル ラ 1 故 12 論 或 空 頂灰堂戲反 二其 ス 7 件 破 八云 挫 説 右 理 カ 損 テ 故 傷 歷 ス 1 宇 損 出 銃 ス 論 或 力 丸 州

他 異 創 通 スラ 最 片 銃 坳 中 环 路 即 テ 体 体 九 軟 4 モ 7 体 皮 告 輕 中 中 之 深 部 如 膚 易 中 軟 7 様 ク + = 7 穿 侵 上 銃 部 擦 + 射) 7 射 ル 傷 過 射 創 通 -入 入 者 止 空子 銃 創 ス 入 = シ ス 傷 テ 71 ス + ル P 7 7 1 遺 殊 骨 ル テ 7 1 1) 1 7 者 他 多 名 = 起頭 产 テ P コ 軍 中 ハ ス ス益 ") 北 꺳 ク +

即

千

盲

管

銃

創

1-

名

"

然

儿中

"

銃

九

3

")

復

t

脱

出

セ ・ス

銃

丸

1

共

=

諸

種

1

服

1

布

片

扣

釰

等

1

ス

其

他

骨

碎

片

又

4

銃

丸

皮

庸

及

E

A

")

復

t

其

路

き 遛 此危 例險

カヲ

如擦

ハi

T

傷 得 生 内 圓 1) 7 銃 得 及 十首角 卷之七 = + # 7 + ス 12 九一 ŋ 射 1) 孙 向 テ ~ ル 處 出 ぇ **>>** 即 創 " i 諸 一門ョ 然 テ 亦 路 出 ナ入路ト 縁八挫碎セラレテ鋭 1 傷 卷 症 V B + ル 7 Æ 7 創 怪 + 7 縮 穿入シ 確 汉 が其 F ア 山二足 ス 出 時 デ 銃 1) 兆 銃 路 トレン 然 1 大 九月体中二癸 ヲ具 テ サ + 丸 ラス ル ,入 テ青 他 銃 ス **井**八 處 銃 フルル 可 丸 1 丸ノ射入二由 D 黑 縱 十九 3 カ 正ナラ 銃 17 横 色 令銃丸ノ入路 ラ 7 頁是を後反 創 退 # 知 7 見スル 徑 出 察 見 ス -ーシ 12 應 **)**\ 而 ス 7 ス ル 7 ル ス シ ア 亡 即 銃 テ 7 テ テ 7

其 7 銃 千 ル ケ) = 7 之 ル 弱 形 力 組 九 似 テ + 穿 勢 狀 挫 織 テ 7 17 碎 其 洞 銃 之 入 ス 如 = 差 余 中 制 邊 射 丸 セ i ス 抗 ル 異 ラ 銃 緣 力 1 組 テ 皮 創 織 抵 師 班 井 外 L 7 ラブ 膏 創 飜 説 中 + ~ 12 ス 未 其勢盛 名 4 ス 緣 7 ル 7 7 ゲン 夕全 破 丸 通 往 内 ク入 カ 卷 時 故 勢 1) 過 二皮 べりき氏 スル ク其當 路 テ ニ 1 ス 1 出 出 强 **>>** 所 皮 間 膏 テ 路 ル 弱) 唐 其 且 更 ~ 7 カ 割 = 如 勢 得 故 其 歸 總 裂 ツ皮 ノ實 17 雪 出 衰 所 * ケ R i X 質 17 創 質 説 下 シ テ D 創 終 日 両 7 1 = 7 7 裂 央 在 駁 失 路 云 = ク D

を表

穿 十十五 穿 異 7 U 九 F 實 往 射 且 VX F P ス 異 時 質 穿 テ ル " ル 2 = 補 物 井 創 7 ス 7 + P 侖 失 7 U ル 7 ") 2 十 7 1 見然とし 共 裂 脚 信 7 井 如 + テ ス スル = ケル テ 11 何 7 1 日 組 其 ク出 皮 挫 創 織 以 1 中 碎 力 カ 下 テ 口 1 + ? 銃 = 組 2 如 入 如 知 セ 陥 両 シ ラ 織 7 形 >> 丸 12 銃 路 ^ 胀 銃 = 1 z 之 X 出 -但 抗 セ 1 九 丸 1 + 抗 形 路 他 1 北 ュ 7 ニナ ス 速 銃 脚 頓 狀 1) ル 12 ス 是 頂灰堂戲 机 二差 件 之 1 强 力 ル 計 軟 F > 形 两 弱 7 7 -銃 部 狀 係 異 反 以 脚 以 = テ 九 7 係 テ ス = 7 ア 銃 射 創 差 ル

銃 或 出 射 思 >> テ テ 時 P 出 反 路 想 出 丸 出 >1 骨 尚 路 ~ 1) ス 72 ス シ 12 其入路 銃 オ 井 ル = テ 中 銃 型 体 テ 丸 井 力 71 丸骨 中 " 入 y 銃 ケ 如 出 路 3 ク 入 丸 = " i 17 緊要 路 留 路 破) 創 , 3 出 微 數 裂 7 如 7 7 口 出 出 路 多 7 ŋ = シ + i 12 異 類 路 -路 ク テ テ -數 物 類 小 F 7 只 シ 7 ぇ 大 亡 詳 碎 創 テ ス 1 1 + 骨 創 共 + 緣 力 ル 7 = 12 傷 代 外 1) P = D 十 7 皮 常 亦 1) 射 創 飜 ラ ス 1 庸 体 ラ遺 小 出 1 ス ス ル ス 若 只 **>>** 中 又 ナ ス 7 ス 穿 銃 之 1) 7 而 3 ル 右 又 ス 九 开 千 17 i

十十百 銃 其 竒 路 出 テ + 何 由 3 骨 直 其 4 九 周 人 ナ テ " 斜 ル タル 銃丸ノ来 圍 或 銃 方 徑 ル 大儿 傷三一種奇異十九 7 " + 1 向ラ轉も メニ 倫 9 緊 廽 7 頭 子でかり 走山 胸 Ŧ 或 故 判 張 い軀 骨 外三 = セシ ル方位 スルフラ 六体 銃 皮肉ノ 上三中 腱 幹 丸 ア ラス 龙 外 -或 7 * 中 入路 外 察 4 間尹興 得 1) 殊 出 筋 A 1 ル ì " テ 17 出 不 鞘 銃 7 且 其力 出 焼し n 其 丸人 銃 出 以 7 二十一 皮 + 觸 放 丸 路 テ 骨 要 頂死於歲近 終 1 下ヲ博 廽 1 体中二入 射 ル 続人 ラル子 例 間 訣 -* セ 体 令 4 ì 从 1 者 显取 其 外 1 ハ + = 1) 通 頓 1 4 無 ス

出 傍 疼 輪 足 ル 7 巴 n カ 人 傷 + 痛 走 ラ 血 如 1 モ 1 经 ì 者 # 义 7 7 " i 7 實 双 自 知 人 + テ ル 7 意 出 并 創 景 胴 = ル 是 輕 ハ 裂 氣 * 河 創 ク ル 發 微 銃 創 側 L T 口 即 刺 看 揚 方 丸 11 3 = 皮 或 創 由 ŋ 公 Ŧ 塘 D レ 銃 思 ~ 下 テ 血 1 如 テ 脊 如 外 傷 ì 始 液 兆 時 1 = 2 椎 一线 ア × 7 走 迅 流 1 多 部 大 炭 テ 速 出 ル 效 銃 ク * テ 3 力 創 ス -" 肋 t + 4 由 出 骨 ス 义 7 ル ル 銃 鴂 光家 ル 7 7 器 12 7 覺 傷 傳 見 由 1 推 4 或 1 * ル 1 t 1 ア 故 由 1) 極 X 而 4 4

學

成例

十十十 動 余 脈 ア 7 1) 解 等 所 脈 挫 7 ニーニニュー 甚 随 驗 壊 全 テ ク F 傷 銃 ク 4 如 ス せ 榆 者 票 創 機 ル 挫 + ア ì 會 見いとして 7 少 ١ L 大 斷 1 F 所 輸 療 1 ナ 7 間 1 ナル セ = 送 ル 得 ラレ 非 法 = シテ人 = i ハ 斃 4 + 動 7 ア 且 説 疑 ŋ 之 テ ") ル 脈 ツ 然 -又 ク 7 テ 頓 頸 11 2 戰 ì 7 1 1 出 二 v 動 地= 7 次 挫 是 出 カ E 脈 血 救 -傷 動 1 ラ 于二 血 鎖 ス 12 ス ア 戦 ス 助 2 脈 骨 = 頂天堂乾灰 n 先 由 フナシ , ") 地 下 ス 大 自 " 十 ル テ テ 動 戰 出 自 1 脈 サ ア + 法 地 撓 1 ラ 股 1 血 " 方 骨 傷 疑 信 動 ス

ラ最初二約説セントス

場 軍 醫 急 傷 傷 地 3 響 一幅 者 者 隊 場 1) 帶 ラ輸 送 少 两 ア 表 F 兵 " 1) ラ施コシー時ノ急 ì セル 變一應 卒 旗 即 送スル ク テ 山輸 或 千 傷 距 7 樹 軍 八看 者 離 こ テ テ以 7 送 隊 7 T 誰 直 隊 7 ル 1 出 鍊習 ハ畫 卒 處 後 꺳 千 血 ヲ論 ヲン戦 二於 = 部 スル ヲ救 治 セン看 ク = ア 療 带 無 テ フ 事 動 場 꺳 1) ス 護人 小 脈 ノ・時 3 1 テ 且 技 定 " 且 7 2 7 直 壓 ナ " 救 モ 4 所 亦 1) 戰 迫 ア 呀 12 助 加 " 对 争 + = ス

院 輸 或 十十通 A 編 習 貼 送 对 告 带 銃 復 听 对 又 2 手 後 丽 難 礟 丸 H 呀 ル 4 t 侖 え + 骨 21 丸 害 輸 於 生 一 美之七 等 傷 碎 F + 送 テ + E テ 者 = 結 片 カ 物 仮 セ 体 由 7 1 2 紮 + ラ = 7 直 让 テ 擔 軀 ") ì 繃 ì A = 1 挫 劇 带 テ × 但 故 7 近 切 表 且 碎 ì + 让 = 7 編 接 斷 施 ク 部 y 創 17 セ 輸 ス 傷 ス 带 i 四 = P コ 肢 肢 7 者 ル ル ア 送 三 ì 布 病 骨 12 = 1) 編 义 7 片 頂天堂裁反 院 挫 便 带 ハ 出 7 井 1 7 得 撰 軍 -" + 饭 血 類 听 輸 ラ -塔 セ 2 造 ス 及 送 夾 来 夾 i ラ 仮 7 クレ 者 故 柑 未 病 板 ス ル 4

術 部 丸 酷 呀 1 4 日 11 惠 初 總 7 3 7 良 既 似 施 ア 便 テ 軍殿 小 傷 B ナ 3 7 岩 排 者 ") 1) 力 ラ ス ス 2 痛 账 出 精 7 7 11 1 12 紙 ì 仮 雖 力 九 丰 4 7 得 免 片 病 死 處 A Æ 7 12 大 費 カ " 院 1 7 ì 簡 レン 重 仮 7 1 = ス ア 7 病 否 輸 理 傷 主 7 ラ -者 院 記 或 勿 務 4 送 T ス 外 y 1 = i セ L 1 令 傷 對 2 科 至 テ + 1 ス 編帯 時 傷 1 創 ") 云 对 醫 ì 者 十二日 間 テ 1 207 7 施 ス 胸 呀 探 微 術 三 P ル 7 附 費 檢 或 并 飞 ゴ i 與 為 1 繃 ") ~ 11 リ 7 ス 勞 腹 銃 惨 氏 手 ス X

協們

難 病 諸 居 仮 市 于 但 者 A 街 國 病 7 セ 2 元 二分 ì 或 ノ難 院ニアリテハ銃丸相出街 通 = 注 近傍ノ仮病 附 意シテ動揺 アリテハ傷者ラ各所二 4 八村落八學校寺等习仮 倫 配 術 属スへ之仮病院八戰地ノ 12 学 と と ラ施 スヘン其 八害アリ可及的 3 院 一輪 ス ナカラン丁ラ 數 國 育ニシ 送 多ノ傷 スルニハ車 速 輸 テ 者ョ一病 切斷 カニ 用 二十四 要ス 送 鐵 ス 頂天於裁反 ル 並 道 义 術截 ス 12 多 7 コ 部 = 而 ヲ良 カ 各 院 除街 7 ì 1 大 ラ 听 テ醫 = ブ 1-ア 雑 苦 + 1) ル

者 千八百七十年普佛戰争一時 而 寮 看 起 法 1) 让 ラ時 ,中等以上高貴,婦人,居多 雜 大 3 廿 日 スル者ハ總 二感 リ患 七人及金 ì スルノ R R 4 病 ルニ 看 歎 者ヲ看護スルノ法 院 畿 切 悟 二入り自 足ルへし病 ノ法 ナルハ實二人ョン ル テ婦人ナリ平 ョ出之傷者看護ノ貴二克 呀 方 亦 ラ惠 水 ヲ 習 ナ 者 錬ス之 院 余 カ 二入 方ヲ 時愛國 = 伯 ラ 接 林 ス 珠 テ 府一 而從 詳 亡 ナリ テ傷 變 社 -銃 カ 事 惠 者 國 留 ナ 傷 -者 學 ら 7 ル 目 ス

川川

ノ難治ナルハ創管ノ狭窄ナルニ因スル 銃 之二烙 E **卜**斗 植 偷 亦 7 創ノ療法ハ昔ヨリ學術ノ進步三後と其療法 若之一旦事アル片八終日院二入テ切 雖 諸 此社ノ法方ラ此二詳言スルニ違アラ 懇篤 展界习掃除し飲食习給仕し之ラ看護 愛國 E聊力余力目撃スル所ョ書こテ以テ皇 鐵或八熱油ヲ貼 般、變化アリ昔醫統創ラ毒創ト看 者三告少然一次時一次 ナル父子兄第,疾病ヲ訪フョ をかんして 用センファ 二十五 リ其 順先造裁友 後 F ") = 輕 銃 ス 做 初 スル 創 1 + 國 卒 + i

止 問 此或小指司入上方統丸习探檢刀八之味二指 輓 り下之機系等习插入之或八創口习切 廣 但之創中二テ之ヲ結於スルニハ創中ヲ切 テ廣クフへと若と出血ナク且ツ鏡 丸,入路 ムルヲ要ス其法ハ之ヲ及創篇三論 圍 近 セ 7 銯 ラ出路十年統創八創中三銀製ノガブー ケ即并控創二及 i 削去シテ更三創 創,療法八他,傷創,如力先 例 P 1) 創 ヲ加 面可造り之二缝 ヒタ 7 或 ツ出 7 , 開 ルカ如 綴习 創 こ テ 血 管 開 頭 施 7

温 軍 ì 入路ョり相 中二箱 彈 12 十年通前人意之七 後 楼宫 鉗 八米 テ探求 日,療法八 7 上紙等二 留 布 知覺スル井ハ P 國創製ノ者ヲ最モ良トス若 スル リテ ス 出之能八十八片八割 7 11 7 最 テ被 纒 - 1 最 只創 初 絡 良 螺 ・レ其 綱帶 t 絲針 彈 下ス岩 口一撒 而 ì 針ニテ之ラ州 上习蠟布或八分 7 7 テ 施 之銃丸創中二留 用ユヘン又 編 コス 於ヲ貼シ絶 三六 順天堂戲板 带 ローラ 7 = 施 2) こ銃 割開 出 コ 割 異 スへこ ル 九骨 ス 上 物 7 ス カ = 7

其 早 丸 哥 縮 テ ス ス 1 鉛 晚 處 碎 糖 力 知儿野ナリ 七 ル 銃 1 三留マルモノニアラス其重力 瘢 片/創中二留マルハ 化 水コロオル水ニテ F , 膿スル 由テ各 痕 創 ,\ 創 様 八直 ナリ 組織 中二葵 然 接 要 一遊走スルハ人, モノ 癒 しに銃丸八体中ニア 二由 合 留 + テ ") = ス 被 由 濕 12 主 甚夕危險 異 水 包セラレ ト元 テ 物 治 ス テ + ス 7 以テ足 ") 化 12 膿 + 7 創 銃 ,, 經 筋 ") 稀 ラ 7 P 驗 丸 テ 癒 ス 催 或 肉 2 此 + 公口 由 鉛 カ ")

夕 和 謝 論

後 複骨 施 關 銃 異 逝 良 7 十十直向 ナルフ 節 , + 丸 12 , = 由 折 ラ 雰 中 血八 7 傷 ス ヲ最 檢 易 銃 テ 骨 ナ 二據 細 11 i マ ツケ i 人なっとと 創 7 損 診シテ モ 1 傷 其 鋸 タタシ 折 = 愿 一 複骨 断し或 7 7 ス トス 1] 輕 他 散り第 生 重 テ , ス 外 一由 八他 11 創 ル 一切 傷 折 排 中ヲ 7 , 7 出 7 = テ 当 挫 生 スヘシ 探 7) 由 異 ニナセ 或 皮 創 ŋ テ ナリ ス 順天堂裁炎 12 来 ,, テ 下 3 截 1) 若 骨 骨 7 井 4 1 除 シ 雖 , 折 發 術 豫 銃 碎 者 H 3 後 ス 7 广 輓 丸 17 1

化膿 編帶 12 銃 第九篇 傷二 發 E 火傷 性 如 第二十一章 第二炎 由 以 1 〇火傷及其度〇康法〇日射〇電傷 及凍傷 テ モノ テ ス 生 無ニノ ハの銃 スル ナリ其原因ハ之ヲ挫 良 複骨折力療法八有 創 法 -7 1 リテ 稱 ス *>* 他 創 , 挫 篇二論 窓デップ 創 3 17 ス スト

十月 通倫 風卷之北 火 由 傷 ~ ○凍 儿者 由 傷 其 傷八即千萬 スル 凍 大 7 他 强 テ ノ總 弱八 生ス 小二由テ豫後ノ吉当ラ アリ熱 論 鎔鑛或 ス 12 熱度ノ 膧 稱ナリ分析 ル ^ 者 湯二由ル者アリ 傷 トキハ其勢ノ 度,熱二由テ人射,一局處习燒 强 7 及其度○全身凍死○療法○ 'J 劇易上其人体,侵 酸或ハアルカ シテンラ言へ八火 强 定 熱 弱 ニナハ 4 1 油 り性腐熟 順天堂越版 身体 可 由 i 抑 7 損 間 焰 R 傷 火 压

長短二由于異十川症狀

由

テ

2

7

三度

大

别

第 僅 渗 膧 ス 叢 出 起 彌 力 12 ※ 三 三 度 度 中 泡中二透 ス 久 ス スル 積血 所 左 = 11 時 生泡 諸 皮 恕 唐 者 間 症 胞 因 如 1 7 紅 明 一度 T ス ラ潮 産 1) 後 1 細 12 出 消 脈 流 , + 小却 7. 管 動体ラ i 症 ス 擴張 疼 即 ス ル 狀 ル者ア 者 痛 千 = 充 水 + 輕 1 甚 炎 " 血 ツルフ 池 リ或 = i 水 7 紅 7 併 腫 7 i 真 テ 發 テ 微 皮 四 ス 症 中 2 ル 五 12 日 7 E

") 出 ル 血 工 發 泡二大小アリー様ナラス蓋上此水泡 7 者 斗 通角一条之七 表 芫菁膏 力皮 液ラ混スルコアリ水池小火傷移直 -ス 液 ル 皮 由 日 ヲ産出し アリ或 き業 テ破 ト其 ,角 ニレテ従前ノ皮 兼 開之水液 機一ナリ 八五六時間 3 ") 看二 貼 卅 1 其粘 復 两葉 七表 ラ漏 水 スルトキハ ヲ相 液葉人 皮 ヲ經 骨 司得儿二至 泡 1 介 出 ハ 角 離ス 自 間 テ生スル者アリ水 スル者 葉 ラ F 二十九 7 其 ルニ 破 細 生 頂天堂裁坂 開 听二水泡 脈 T 12 ì 由 管 ノ生スル 1) 新世生 i 狀 或 7 而 3 ") 日 +) 渗 7 即 F 3 テ

水泡剥脱刀儿片八疼痛其

一千代

成別

第三 成 ,一片 焦 购 1 只 表 周 レ 枯 ス 11 其 度成火傷二由 皮 問 ب 件" セ 1 處= 或 き業 7 二至 しム + " 壊 " 世 ル者アリ 痂 乳 痂 死センムに 3 テ ル 1) 職職多り而レテ肉并ヲ發生ス ナアリ但して 嘴 下 = ョ造 火 ラ 膿 疼痛甚しつ クル 新 テ皮膚及と皮下 7 産 燒 表 終二八體 皮 インア 出 症 减 ナリ ラ造 ス スルーアリ 其 ルとき戦焼 り我八山肢与全 時 而 诉 出 汁 傷 乾 ス 日 亡 テ 軟 燥 五 = 或 裸出 劇 組 ī 六 易 滅 八皮 織 テ 日 七海 ヲ焼 痂 P 3 ス 庸 其 " 7 ") 12

膿 成 火 亡 之 " 右 治癒ノ機三至リテハ 7 傷 升通角 人於之七 テ 皮膚 三 區 7 12 1 內并中 如ク 種 數 别 人 ,表 症 体 種 1 ス 7 ラ合 急 7 火傷,度习 ì 12 島ノ 侵 介 ナリ 面 产 + 併之 ス 1) = 通 17 如 若 ア 7 モ 曉 發 丰 廣 尚 12 L i 易 新 潮 大 之 他人內芽叢ョり角葉 ス 足 ア ル 7 瘷 ラ ") + 紅成泡成病 力 痕ラ 深 7 12 細 4 フレ 處 别 P n 1 發 -メン 1) 可 + せ 三十 見 然 P 〕 -順民之歲克 ス 時 為 ノニ 11 11 1 ル × 7 1 1 ス ") 種 + L 其 7 12 時 綑 P テ 庄 11 7 化 右 别 領

受 豫 全 非 是 又 へ通 ス 0 局 後 論 所 ク L ス 12 大 處 壊 ル 亦 則 , . t ンス 小 器 滅 右 讀二 肉 き + 手 業 芽 F 作 瘷 者篇 , ") -ス 青 論 亦 抑 痕 用 参二 中 , ル 遺 要 听 マニ事 7 考聊 か ハ 3 ス 磹 1 残 瘢 1) 總 ス管 11 -1 否 火 痕 へ見 碍 新 " テ ス 傷 生 R ラ レヲ 1 12 スル ス 夕 述 創 呀 11 サルトラ 1 12 -ス 刺 者 生

3

1)

生

ス

11_

者

+

1)

科外

易

1

廣

隘

或

"

傷

7

由

ラ瞭

然

+

")

11

,

理

+

之

L

益

11

且

マフマ

11

t°

+

業

ス

11

1

二

誤

見

7

招

モノナリ

往

時

,,

火

,

多

少

且

"

醜

形

7

遭

緣

3

"

生

ス

11

=

-

度危 火产 壊然ョ 多) 術 减儿り 傷 見 + 由 12 後ス 通 罹 或儿 如 綸 + ス 卷之七 身 7 局 瘢 非 秀 VX 呀 痕 常 + 瘢 面 ・テ 牽 火大 12 1 = 痕 廣證 ++ 縮 潰 廣 傷 ") 實 隘ス 過り渡り 瘍 甚 他 種 = ス 癒 論傷し i 因 特 17 後 外 認 12 マス + 異 焼 规 ス強 傷 些 7 华 傷 若 弱 皮 + N₃ 2 " 30 ス 小 順天堂蔵坂 膏 テ 7 火 患 ル 火 即 19 他 只 1 傷 7 傷 失 皮 Æ 成 唐目 牛 417 全 瘢 於 形 7 痕

惠 生 理 3 神 小身 i 脈 IJ 7 テ 詳速 甚 僅 永 細 7 力 小明 大岩 時 死 般 17 四 = ス · Z 肢 釆 H -四 11 時 敝 申 利 到 力ル 77 冷 能 テーク 間 17 P 經 12 常 或 12 体 麻 1) テ n 1 X 未 由 死 1 過 温 瘅 1 1 班 度 减 ス 9 テ , = * 7 生 死 至 1 日 耗 生 1 -111 定 + 7 呼 刺 理 12 7 如 ス 學 戟 t 致 者 长 吸 + 經 指 促 惠 テ P ス 7 1 膓 神 或 原 ") 斃 迪 由 者 標 テ未 生 經 由 云 所 先 12 + 7 潰 7 力 檢 中 7 X 又 y 沈 皮 説 瘍 如 ス 4 層 衰 其 明 7 7 日 11

和 語 香 熟 落香

療 後 苦 日 任 7 血 患 毒 皮 寒 法 肢 卷 弟 曹 テ 通倫 人长之七 ス 减 法 7 針 n ス i 浸 度 蒸 若 紀 物 7 ル = 7 ス 施 質 弟 以 因 發 7 i 二 水 排 由 氣 テ ス 12 良 度 又 泡 ル池 义 11 7 = 火 1 7 7 閉 四 P * + セ + ス 肢 刺 傷 生 ŋ 1) 止 ラ ラ 穿 又 火 火 スル 11 1 1 ス 才 傷 傷 療 i 本丰 12 ス i 水 法 共 -部 又 i 1 = 1 由 罹 * 日 テ 7 1 + 三十二 務 7 池 2 ŋ 治 血 12 " 順民党歲坂 油 腐 中二 胞 癒 殊 1 × 7 類 7 敗 7 ス テ 쵉積 自 患 物 A 剥 塗 除 者 独 血 i 檫 洪 液 セ 長 1 * E

或 擦 雖 和 ス麻 i 而 痂 冝 E ス 几仁 度 用ヲ 暫 i 7 1 口油 亚 テ i 1= 者 麻 結 其 時 上證 効 テ テセ 7 文代仁 其 他 47 = P 法 効り度余 釜 ī "用油 外 上 1) ア第 / 硝 察 或 石 氣 1 テ +火 -綿 リ三者酸 以 卜傷 ス 1 灰 初 7 前 然 硝 防 紫 度 × +銀 水 +部 寒 等 護 * 用! V n 酸 八小 7 番 銀 7)+ 貼 400 上溶 疼 井 今 ス 法 痛 ** 十 方水 , PIL 11 i 产者 空 7 共 数 人 合 其ョ -4 7 時 氣 施 効苇 劑 = 7 中 = 消 疼 山通 他一 ス ハオ , 口 劑度 却 中 写 外 既 痛 胡卜 破中 ギ 5 成 開ス 感 麻一 -i 7 , ウ 職 皮 增 水 亡傷 油っ LA 7 膿 E 防 絕第 ス -7油 易部

溶

十

=

スニ

セ

女!

片漆

7

塗

7

更或 之廣

六 持 生 浴 又 肉 2 斗 通 角一 长之七 効アリ 廣 芽 起 テ ス 个儿 トスル者二八温 亚 ~ 發 炭 ~ ス 瘢 的 ク身 シ、ブラ氏い微 者二八 二化 若 見アンモニアキュ等ラ 痕 之落 小人の間から 体 生 7 ア火 スル 造クリ 7 元 壓 痂 香藥 傷 者八速 î 制 要法 レテ 難 テ i 既 = 創 7 +者二八 良 典 温 カ 面 ヲ施 浴 論 7 = 効 3 1 7 Coll 切 ア 1 シテ病 ス " 絆 非 用 斷 數 ī 12 三 順天堂藏板 常 若 危 日 即 割事ラ r ス テ体 嶮 ル 七傷 二肉 施 チ 1 葡 ・全 脱 -7 コ 芽 良 勘 肢 雜 ス 纏 力 身 焦 7 7 1 絡 7 7 酒 枯 症 維 温 發 促 义人 ス

大 症 業 即 即 7. ス ス 陽 12 呀 7 得 7 輕 性 侵 發 时 力 操 テ 7 7 度 光 症 射 ナル 頭 如 i ル ス 者 痛 州 線 テ 7 i 12 来 火 漆 夏 永 日 眩 7 ス 暈 傷 射 点 7 足 P 日 12 1 破 瞇 婦 炎 顏 1) 1 1 ス 7 職 熱 生 或 傷 人 名 天 12 + 带 或 温 , " 風 7 1 = ス 旅 其 於 頸 1 地 例 7 1 7 症 殊 方 處 テ 行 2 2 , = 發 狀 = 1 -仁 ス ス 如 常 於 由 其 印 紅 ス 7 12 + 皮 見 他 度 テ テ 腫 12 1 英 大 唐 家 死 21 7 疼 + 於 多 陽 痛 i 浒 1 筋 坐 土 至 症 脆 ナ , 7 卒 光 肉 經 ル 生 簿 1 7 i 驗 炎 線 發 ス 7 +

電 療 縮 樹 易 獸 貼 千 + 水ノ 發 ナル 傷 頭 法 搦 斗通倫 人长之七 之 ル i -八人 樹 見 部 * 7 下 生 遭 總 形 者 劑 = ノ枝 獸 冰 八衣 テ 7 7 7 i 毒 腦 1 投 死 取ルモノ 7 7 7 スル 三至 分 服 + 始メ草 7 7 リ或 ,, 貼 y 血 7 L 等 裂 甚 液 こ冷水 カ 者 灌 木亦 壤 + + ^ ぇ 如 云 ン或 17 ") + キ 瀬 ヲ挫 7 其 波 之 = " 7 7 灌 11 形 浪 又 四 罹儿 肢 云 狀 クノ 狀 躰 7 三十四 血 耳 處 近 躯 = 一 方法 管 带 傍 後 順民堂蔵板 7 モ 異 , 中 褐 = = 在 赤 種 水 7 + 血 = 7 液 色 竒 蛭 "] 主 7 線 即 怪 7

第二十五圖電傷後見儿所,症狀

凍 溢 官 電 凝 品 經 斗通 扁 是之上 若 カ 固 血 及 火 或 t 作 並 ラ セ ス第一度、皮膚二赤 + 傷 傍 直 ") 用 正 四 17 火 肢 暲 华 4 理 F 傷 如 碍 在 7 3 = ク ョ皮 ヲ生 麻 電 得 " 12 其 豫 瘅 傷 1 八人未 症 ヲ生 後 准 下二透 + ス , 惡 罹 ル 剽 カ ī 腦 12 9 7 色 易 全 見 ラ 而 1 1 ア ク其 震 ス 7 1) + = ス i 12 願ハ 漸 麻 憑 由 テ 51 三十五 身 瘅 症 頓 理 テ R ナ シ 原 及 体 由 " 順天堂或支 之 仁 7 弟 7 F 見 斃 '/ 7 1 = 三 二度 複 筋 各 所 知 度 奶 ì 肉 説 ラ ス 神 五 12 ス 两 11

傷 泡 + 知 氣 即 如 覺 生 皮 + 7 = 唐 殊 鈍 寒 属 生 裸 2 ス 凍 麻 但 露 ì 十 計 第三度 紫 痒 1 7 + i ス 紅 寒 受 色 17 痛 7 + 12 + 者 例 トナ 凍 潮 甚 1 ク 1 八痂 洲 111 i 2 ル + , 〕 12 凍 部 症 1 2 ハ テ 指 膧 傷 暫 7 7 温 + 7 結 時 見 以 氣 張 7 知 -1 由 ラ受 寒 其 i 7 テ = 12 IL 水二 火 テ 而 初 呼 + î カ 皮 傷 7 テ 1) 如 シ × = 12 漬 抑 膏 テ 白 經 + i 亡 異 過 措 第 A 华 7 ク テ 急 色 指 種 若 一度 + ス i 紅 -1) + ار 或 7 i 7 痒 變 ,, 寒 潮 12 1 1 所 痛 寒 凍 1 凍 + シ ス ス

寒凍 凍 徐 # 别 常麻者寒 右 斗通倫 傷 - 瘫終凍 K 諸 害 集 -治 -= P 由 由 由 療 症 積 1) 温 テハ得 P テ皮 媛 是 + テ ス脈紅ル 71 1) 7 人长之七 却 續 1) 數 施 心管色呀 L = 唐 葢 殊 發 時 =横三り 移 テ コ 二泡 雪 間 由張變皮 二鼻或 ì ス ル ス 12 細 ルレ = 7 = 7 赤 脈 テ 及 十血ル其 經 心 管 發 色 ラ液ハ始 " テ 2 1 耳 擴 7 ,, 原 ス ス ンターメ 時 12 摩 凍 張 馬 非且變 = " 孙 擦 部 復 脈亡 ì 1 三六原天堂處支 即 症 管 テ i ス テ 7 ス 復 急 7 千 テ 12 収灰 弟 者 發 消 i t = 縮白 見 煖 _ 哉 而 収 シト + 度 縮 然 ス 亡 夕 セ 1 後儿 + セ テ 4

泡 然 生 度 强 i 本 難 機 物 直 中 血 テ 惠 於 色 含 7 1 皮 故 失 部 ンス + 7 ケ A 带 唐 奶 t テ ル 1) 1= 安 知 廣 テ ì 7 E 覺 甚 部 症 ") 1) ル 血 ク = 壞 水 觸 全 腊 局 B F F 切 脆 不 ク 罹 死 + L 1 1 健 葵 透 良 斷 21 + i 1) 術 殊 易 僧 部 碎 ") 1 止 明 全 折 1 是 37 ī = + ス 丰 凍 豫 急 分 ,], ク 7 12 ì 12 月勿 堺 寒 傷 後 以 7 + + ハ 凍 稀 7 ラ >\ テ i = 7 12 定 凍 關 由 火 確 切 セ + L 傷 肢 斷 定 11 節 テ 山 i + 術 生 全 1) 1 ス 7 12 四 = 肢 要 ク 於 弟 多 1 12 ス 总 大 其 1 テ ス 11 ク 11

中 絶 全 体 i 四 科 起 体 肢 寒 軀 ス テ 其 凍 流 凍 中 テ 12 通綸 凍 症 動 傷 衣 江 ント -体 遂 似 精 ナルル 傷 服 端 秦之七 ス 盡 神 = テ = 趾指 鼻尖耳 ル 者 歷 ク 死 呼 备 雁 前 結 迷 吸 " 迫 = P 7 11) 僅 易 至 脈 2 テ 搏 即 二聽 受 杂 ハ ル 患者 等 水 手 十生 F ク ハ東 點 7 1 1 ル 倦 應 機ノ 呀 ナ + を全 傷 惰 1 セ ル 1) 三十七 ス 衰 步 然 血 = 行 身 罹 順天堂或友 耗 行 至 ル 10 ス 動 IL 11 7 1) ス + ル 叶 易 水 昭 妨 + 11 者 症 体 如

タルフタレ

移车

先 療 難 得 吸 ツ患 、法 所 凍 7 i 頻 i 7 者ョ 傷 呼 得 促 4 1) 如 吸 可 7 生 11 7 寒室 療 生 睡 微 郊 力 -ス F 機 温 ラ 眠 7 靴 1 2 室 1 1 = ス 沈 11 7 + î 卧 衰 衝 催 絶 徐 = = 1) 7 嗅 中 移 t 動 " Q 1 7 患者习之 患者 i A 樂 云 + î = 亡 一一个 雪 而 さ 温 × ス 12 數 氣 凡 中 2 ル 7 × 時 7 冷 テ = 1 與 水 备 岩 間 微 六 テ + 1 恩 ,, 温 全 7 日 仆 1 灌 患 祈 身 示 間 儿 , ス 者 温 膓 飲 生 7 7 12 摩 由 料 醒 要 暖 7 7 = 覺 施 擦 至 保 テ ス 7

带 下午直角 € 200 俟 壞 流 壊 片 典 テ 血 ヲ患 水 出 刺 死 死 青 纒 フ可之四肢二疼痛ョ生 赤色女少者變之方紫黑色トナ プ可 スル 部 ī ラ泄ラス可も而シテ手足ハ冷 两= ヲ詳 陥 知 初メテ之ラ確 覺 中否 ī イル 若 1 纒 知 有 ヤ一番 ヲ試ムべこ i 絡 ス 惠 無 12 スルラ良 高 呀 7 7 試 壞 知 11 知スル 听 = 死二至 ルニ 謂方界線习生 然七日組 且 トス スル 八先 フョ得へこ指 " トキ 水 刺 ラント 三一頁已至我又 " 泡 D 針 織 " 八冷 ル 濕 3 惠 破 , 1) ニテ ス 健 開 濕 布 部 血 ス 11 忠 或 部 片 液 既 i 12 中 **"** 师 テ 7 = =

凍 壞 带 稱 年 评 趾 Z 法雪 , 清 青赤 様 腫 死 スル , 者 壊 寒 道湖 瘍 細 , 者 -令 9 色 涔 脈 死 平 變 管 ,, 7 ") 出 P 1 テ 11 1 惠 日月ス 若 スル 麻 脱 物 1 + 老孩子 落 瘅 部 1) 7 + 之伊 年ノ者ニ 燒 7 國 者 7 産 ī 7 7 ,, ア 自 摩 テ 2 出 速 カ -擦 擴 1) 张 = 用於 如 ス カ ステ 罹 多元 男 -+ ì 張之真皮 11 任ス 然 或 痒 子 1) 切 症 L ,, 易 又 痛 斷 3 + 産 1) ') 水 ~ IE 7 ī 7 女 業 生 , i 片 劾 手 施 子 ス 組 然 水 7 7 足 コ YZ 織 貼 = 腫 而 ス L 3 こ 起 間 テ ス E 或 論 テ ク i 12 2

惠

ス

7

肢

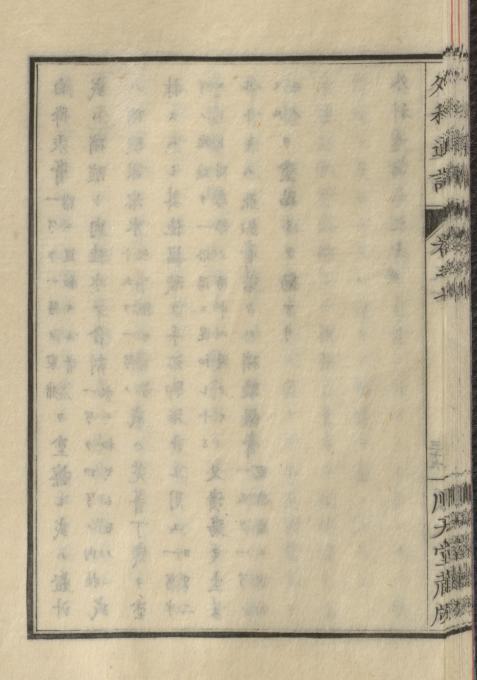
为

テ

外 十年通 命一美之七 科 通論卷之七終 三元 頁人之或反

抹 或 白 降 1 硝 ス " 稍 汞 塩 酸 7 + ~ 奎 曹 銀 酸 間 酸 i 11 貼 惠 其 溶 亞 1-脂一 之 鉛 部一 他 水 肉 = 3 曹 桂 テ 塩 7浴 水十 混 7 岩 水 劾 湯湯 酸 和 7 中 =. P 7 和习 污 1) 手 合 11 = 混 せ 1 硝 浸和 浴 劑 者家 写 ì 酸 脚 者 义 措 シ ス十 或 銀 浴 = 写 7 青 奎 111 1-" 和 7 芫青丁幾 擦 又 家一 i ヤ四 潰 猪 成 用 i 3 i 或 瘍 F 脂 7 1 ,肉 7 ,1 桂 混写 橙 中 写 7 或 汁 奎 和力 ス

4/305202299 7.v



發光書林

馬喰町丁目五番地 助

右同所

東京第四大區四小區 出版人 述人 佐藤

佐藤尚中 進

